

展示No.40	区分	部品	素材/材料	設備/装置	金型/治工具	システム/ソフトウェア	その他
提案名	2Dコード トレサビリティ システム			工法	マーキング	新規性	独自技術
会社名	山田マシンツール (株)			所在地	〒338-0014 埼玉県さいたま市中央区上峰1-10-13		
連絡先	部署名 : マーキングシステム事業部 担当名 : 平松 輝行			URL	https://yamada-mt.co.jp		
				Tel No.	048-851-1122		
				E-mail	hiramatsu@yamada-mt.co.jp		
主要取引先	・トヨタ自動車 (株) ・本田技研工業 (株) ・日産 (株) ・マツダ (株) ・スズキ (株) ・日野自動車 (株)			海外対応	<input checked="" type="checkbox"/> 可 [生産拠点国] <input type="checkbox"/> 否 タイ		

提案内容

提案の狙い <input type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産 (作業) 性向上 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (トレサビリティ)	適用可能な製品 / 分野 完成車及び自動車部品のトータルトレサビリティ											
従 来 自動車部品については単体でのマーキングを行っていました。 アフターマーケットで調査するのが時間が掛かる。	新技術・新工法 一貫されたトレサビリティを確立するためには、完成車に組込まれている管理対象となる部品やサプライヤから納入されたモジュールも対象にします。部品を組み付ける際に部品の2Dコードを読み取り、生産指示システムに実績送信します。車台番号に部品の管理番号を紐づけ、車台番号から対象となる部品の製造履歴が確認できるため、迅速かつ正確な特定ができるため、市場への対応も素早く行えます。											
<p>1 ホイールにマーキング</p> <p>エンジン・駆動部分にマーキング</p> <p>シャシーにマーキング</p> <p>各パーツに必要な情報を二次元コードでマーキングして出荷を行う</p> <p>各パーツの製造情報を登録</p> <p>各パーツからマーキング情報を読み込み適合ランクの選定を自動かつ確実に行う</p> <p>完成品の製造情報を登録</p> <p>2 部品の組付時にマーキング情報を基に部品の選定 (加工精度など)</p> <p>完成車に製品情報をマーキング</p> <p>使用部品マーキングと完成車マーキングの紐付け</p> <p>3 リコール時などは製造情報から製造期間など、より細かい特定が可能</p> <p>製品として市場へ</p> <p>市場で問題発生!</p>												
セールスポイント (製造可能な精度 / 材質等) 工業製品には半永久的な直接マーキングが出来るので市場に出た後で容易に確認が取れる。	問題点 (課題) と対応方法 データの取扱い等はおお客様の仕様によって異なってしまうため、打合せを行いながら造り込んでいく必要がある。											
開発進度 (2022年9月現在)		特許の有無										
<input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input checked="" type="checkbox"/> 開発完了, <input type="checkbox"/> 製品化完了 (採用 : <input type="checkbox"/> 実績有, <input type="checkbox"/> 予定有, <input type="checkbox"/> 予定無)		無										
従来との比較	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>コスト</th> <th>質量</th> <th>生産/作業性</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>数値割合</td> <td>50%低減</td> <td>—</td> <td>50%低減</td> <td>—</td> </tr> </table>	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他	数値割合	50%低減	—	50%低減	—	
項目	コスト	質量	生産/作業性	その他								
数値割合	50%低減	—	50%低減	—								